

(部分)責任実習 指導計画

実習指導者

印

実習生氏名

印

20xx 年 ○ 月 ○ 日 ( △ )		場 所	園 庭
主な活動 (題材)	園庭の遊具を使った遊び (サーキット遊び)		実習 クラス  ( 3 )歳児 ( ひよこ )組 男児( 8 )名 女児( 7 )名 計( 15 )名
幼児の姿 (前日までの 幼児の姿を 多面的に捉 えて書く)	<ul style="list-style-type: none"> <li>外遊びに関心をもつ子どもが増えている。</li> <li>園生活に慣れ、園内を探索したり初めて見るものにも積極的に触れようとする姿が見られる。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>園庭にある様々な固定遊具に触れ、戸外遊びの楽しさを味わう。</li> <li>体を動かして遊ぶことの気持ちよさを感じる。</li> </ul>
時間	環境構成	予想される幼児の活動	保育者の援助・配慮
10:00 (導入)	サブシート参照	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育室に集まる</li> <li>遊びの準備をする。 (帽子をかぶる、水筒を持つ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前日までに必要な用具を確認し、大型遊具の安全点検を実施する。</li> <li>当日朝に、大型遊具の水筒や園庭の環境を点検する。</li> <li>自由遊びで使ったものを片づけて集まるよう、言葉かけをする。</li> <li>園庭のどこに集まるか、明確にしてから外へ移動する。</li> </ul>
10:05		<ul style="list-style-type: none"> <li>園庭に移動する</li> <li>水筒をかごに入れる。</li> <li>保育者の近くに集まる。</li> <li>外での活動に気分が高揚している子もいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育者の近くに集まるよう言葉かけをする。</li> <li>落ち着かない様子の子がいる場合には、歌を歌うなどの方法で集いの雰囲気をつくる。</li> </ul>
10:10 (主活動) ※サブシート参照		<ul style="list-style-type: none"> <li>サーキットの説明を聞く</li> <li>保育者が実際に活動する姿を見る。</li> <li>触れたことのない遊具には不安そうな表情をする子もいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育者は、子どもたちの見ているところで用具(ミニハードル、カラーコーンなど)を、それぞれ紹介しながら並べる。</li> </ul>
10:15		<ul style="list-style-type: none"> <li>サーキットを始める</li> <li>様々な動きを楽しみながら取り組む。</li> <li>ゆっくり慎重にすすむ子がいる。</li> <li>1周し、戻ってきたら休憩場所で水分補給をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スタートから順に、実演しながら1周する。</li> <li>不安な様子の子どもには「難しいときは方法を変えてもよい」ことを、例を交えて伝える。(ミニハードルはまたいで越える、ジャングルジムは地面に足がついたまま進んでもよいなど)</li> <li>BGMをかける。</li> <li>前の子どもと一定の間隔をあけてスタートするよう、笛で合図を出す。</li> </ul>
10:20		<ul style="list-style-type: none"> <li>休憩する</li> <li>保育者の話を聞く。</li> <li>2回目を楽しみにしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>運動のポイントとなる動きを再確認する。</li> <li>子どもの能力に合わせ、難易度を変更していく。</li> <li>1回目のサーキットで、けがにつながるような気になる姿があった場合は子どもたちに共有し、正しい運動の仕方を伝える。</li> </ul>
10:25 (まとめ)		<ul style="list-style-type: none"> <li>サーキット終了</li> <li>用具の片づけを手伝う。</li> <li>自分の水筒を持って保育室に戻る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>休憩を十分にとってから、水筒をもって保育室に戻るよう伝える。</li> <li>ミニハードルやカラーコーンなどの片づけをする際には、子どもたちにも声をかけて行う。</li> </ul>
10:30			
自己振り返り・評価等			